

あいのう消費者の会



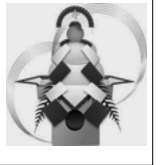
いきいき通信



発行
連絡先

愛農消費者の会いきいき通信編集部
愛農流通センター名古屋本部
名古屋市天白区井口2丁目903番地

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願いいたします



河川に流れた石けんは 魚のえさになることに驚き

このほど守山生涯学習センターで、消費者の会主催の石けん勉強会がありました。

参加者はあいのう消費者の会会員を含む16名(子ども8名)。太陽油脂の方もいらしてください、詳しい話を聞くことができました。

まずは、合成洗剤との違いをDVDと実験で教えてもらいました。私がびっくりしたのは、石けんは海に流れると「食用石けんになる」ということ。

石けんも弱い界面活性剤です。河川に流すとどうしても環境破壊につながるのでは?と聞いていたのですが、ミネラルの多い海に流れるとイオンが置き換わり、「食用石けん」と呼ばれるものになるそうです。

それは魚も食べに来ること。 「人も食べて大丈夫だよ」と太陽油脂さんに言われましたが、そこまでの勇氣はありませんでした。
太陽油脂さんで製造されて

いる石けんは食用油を使っているとのこと。効果的な石けんの使い方や、カビの生えにくい使い方(先に洗濯物を水洗いした後石けんで洗う。酸素系漂白剤と併せて使う)なども聞くことができました。お土産にはPAXのトラベルパックや歯磨きもいただき、大満足。誘った友人も「試しにPAXシャンプーにしてみました!」(しかしネット購入)と言っていました。



太陽油脂の商品

(F)

「参加者の感想」

☆わかりやすい説明でした。ありがとうございました。

☆石けんと合成洗剤の違いをわかりやすく説明していただきとても良かったです。

☆酸素系漂白剤とセスキ、重曹の使い方もわかりました。洗濯のコツも良かったです。成分表示のことなどもとても良くわかりました。

☆とても参考になりました。洗濯のやり方を考え直そうと思いました。ありがとうございました。

☆質問タイムがあると良かったです。石けん作りもいつかあるといいな。

☆子どもがうるさくして申し訳なかつたです。キッズコーナーがあり助かりました。

☆専門的な話で難しかったのですが、生活に関わることなのでおもしろく聞けました。

☆とてもおもしろかったです。石けんと合成洗剤の成分が何なのかわかりました。

気持ち分かち合える場に 不登校の子を持つ親のお茶会

十一月に消費者の会で、大府市のげんきの郷あすなろ舎で、「不登校の子どもを持つ親のためのお茶会」を開きました。スタッフ含め七人が参加しました。

ゲストにソーセイジでおなじみのグローバルスタッフの榎本尚子さんをお招きし、不登校のお子さん(現在は成人)を育てた経験を話していただきました。

ハーブティとあいのうのお菓子をいただきながらの、なごやかな雰囲気の中、参加者は榎本さんの話に、耳を傾けました。

また、参加者は自分の体験や現在の心境を話したり、「みなさんはどうですか?」とほかの参加者の意見を求める場面もありました。

参加者からは「先輩ママの話が聞けて参考になった」「不登校について世間の考えが変わることを期待したい」「一緒に話せ、分かち合える人たちがいることに力をもらった」「子どもがそのままの自分でいられる場所が大切だと思った」「体験談を聞き、今の状況がすべてではなく、どんどん変化していくことを心にとめた」といった感想が聞かれました。

会終了後、みなさんすつきりした、さわやかな笑顔でお帰りになったのが印象的でした。

(じ)



変化が楽しみ、知多セール

消費者の会は、昨年9月の知多セールの来場者を対象に、セールについてアンケートを行いました。27組の方が回答してくださいましたので、結果を報告します。

Q1. よく利用している商品は？

A1. 1位 調味料
2位 野菜、卵
4位 果物、の順で回答数が多かったです。

Q2. セールでよかったところは？

A2. ・りんご、なすの詰め放題があった
・商品の配置が一周する形になっていて移動しやすかった、など。

Q3. セールでよくなかったところは？

A3. ・レジが一台しか動いておらず、駐車場がいっぱいだった
・スイーツの試食が少なく、子どもが楽しみにしていたお菓子詰め放題が無かった、など。

Q4. 今後のセールでやってほしいイベントや取り入れてほしい商品は？

A4. ・りんごのばら売り
・お菓子詰め放題
・定番商品以外の商品や、国産材料の無添加食品ブランドの「自然の味」商品を扱ってほしい
・コーヒー豆の飲み比べ、など。

これらのアンケート結果を受けて、消費者の会から知多営業所に要望を提案したところ、12月のセールでは、内容をリニューアルしたお菓子の詰め放題が復活し、好評でした。店の奥にあった商品の棚は入口付近に移動、調味料のコーナーではPB商品がまとめられ、商品が見やすくなりました。また、根菜を詰め合わせたバスケットがあらたに販売されていました。

次回、3月のセールはどんな物が出てくるのか楽しみな知多セールです。(ゆ)

※知多営業所出口所長より

「3月初旬に知多セールを開催する予定です。みなさんのお越しを心よりお待ちしております。」

2017年の米作りに向けて始動 自給村だより

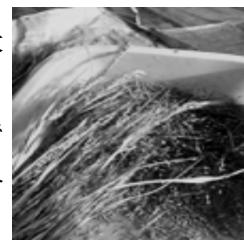
収穫の秋が足早に駆け抜け、自給村の冬がやって来ました。

毎朝地面が凍ります。草も、野菜も毎朝凍り、お日様の暖かさで、何事もなかったように解けて行く様子には、生命の神秘さえ感じます。

収穫した野菜が凍ると、解けても元に戻らないのに、畑では野菜は生きているんだと実感です。

エゴマと金ごまの選別、洗浄、天日干しを終え、玉ねぎ3000本を植えました。

古代米の種もみも、手作業でとり終えれば、大きな作業は終わりです。



手作業で古代米の種もみ取り



春に向け、米作りの勉強会を開くことにしました。病気や草に負けない、有機栽培のお米作り。

米作り勉強会を始めます

冬期湛水^{たんすい}といって、冬にも田んぼに水を張って、土作りも行う予定です。

なんとなく、毎年作業を繰り返すのではなく、少しずつの工夫と心がけで、来年こそは多くの収穫を目指したいと思います。

しばらくは実験の繰り返しかもしれません。何事もやってみて、学んで、改良して、またやってみる。一人一人が意識を持って取り組めるように、みんなの力を集めたいと思います。

2017年、今年も楽しく農作業できますように。

(伊藤嘉野)

編集後記

新メンバーに変わり2回目の発行となりました。

2か月お休みしたため、載せる記事があり、12月号、1月号と続けて発行することができました。

いきいき通信を待っていたというお声を頂き、とても励みになり、1回でも多く発行していきたいと思っています。

また少しでも愛農を利用しやすくするために、皆様のご意見、ご要望をどんどんお寄せください。

(ば)